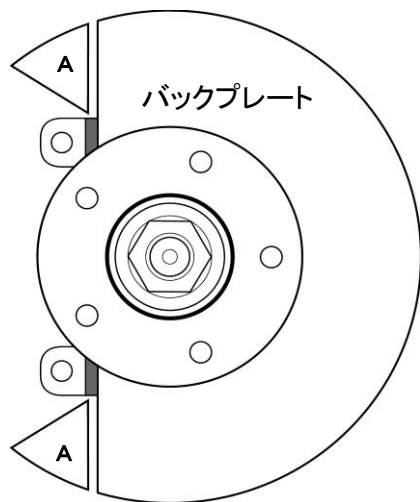


●モノコックキャリパー取付ポイント

このたびは、弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
この取付ポイントを参考に作業を進めて下さい。

○バックプレートの加工

バックプレートと干渉する『A』の部分
はエアソー等で切り取って下さい。

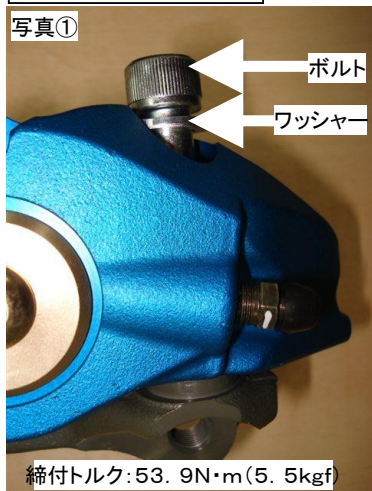


○ワッシャー(付属品)の取付位置

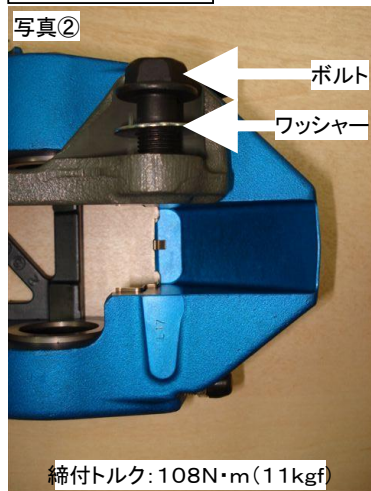
写真①: キャリパーとブラケットの締結時は、付属の**専用ボルト/ワッシャー(厚)**を必ず使用して下さい。規定トルクで締める前に、ローターを回してクリアランスが均等である事を確認して下さい。

写真②: ブラケットとナックルの締結時は、付属の**専用ボルト/ワッシャー(薄)**を使用して下さい。STD品は短いので決して使わないで下さい。

キャリパーとブラケットの接続

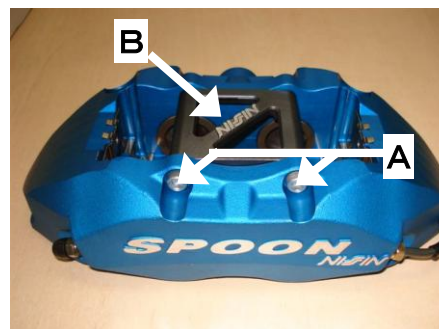


ブラケットと車両の接続



●取付後の注意点

○ブレーキパッドの組み付け手順

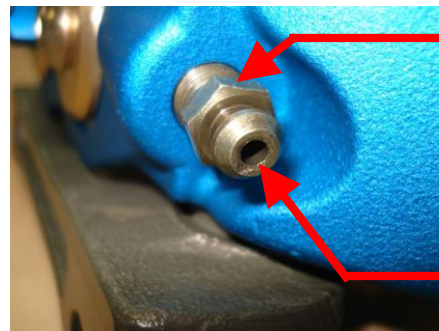


まずボルト『A』をゆるめ『B』のプレートを取り外して下さい。
ブレーキパッド挿入後は、逆の手順で指定トルクで組み付けます。

指定トルク

『A』ボルト: 11.7N・m(1.2kgf)

○エア抜き作業



作業はブリーダーの締めすぎに注意して下さい。

冷間時にトルク**6.9N・m(0.7kgf)**厳守で慎重に作業をお願い致します。

過度な増し締めはブリーダーの挫屈やネジのアガリの原因ともなります。細心の注意をお願い致します。

ブリーダーボルト内の液が走行時に熱で出て来ますので、ブリーダー内部をブレーキクリーナーなどを使い十分に洗浄・脱脂してから走行して下さい。
ブリーダーからの少量の「液ニジミ痕」ならば

○キャリパー本体のオーバーホール

オーバーホール作業はスプーンに該当品をお送り頂き作業をさせて下さい。
作業終了後は製品検査を行い報告書を添付してご返却致します。
なお、紛失などで小部品が入り用な場合は、添付製品概略図を使い、必要な部品を指定しご注文下さい。